

牧野謙次郎

まきの けんじろう

漢學者。文久二年十一月二十四日讃岐國高松生れ。

昭和十一年二月二十四日歿（六三—九二七）。講義、宇若益、十恭。著

高松藩儒の父唯吉、片山冲堂、藤澤南岳の漢學を學ぶ。のち文部省漢

文科中等教員及び高等教員免許取得。明治二十四年以來東京專門學校

（のち早稻田大學）の教鞭を執り、教授となる。教員檢定会委員、大

東文化協會理事を務めた。號寧齋、愛土田舎主人、我爲我軒、藻洲、

靜齋等。

著書

儒教
時言

『講經新義』

（昭和四年九月二十日牧野興刊、明治書院發賣）、

『維新傳疑史話』

（昭和十三年二月二十四日牧野興刊、日光書院發賣）

等。